

文部科学省後援
第421回 段位・級位
全珠連珠算検定
5月26日(日)
全国一斉実施



全国珠算新聞

発行所 公益社団法人 全国珠算教育連盟
 発行人 工藤 壽和 / 編集人 末吉 郁雄
 本 部 〒601-8438 京都市南区西九条東比永城町28
 事務局 電話 (075)681-1234 FAX (075)681-8897
 https://www.soroban.or.jp
 東 京 〒110-0004 東京都台東区下谷2丁目17-4
 事務局 電話 (03)3875-6636 FAX (03)3875-6530
 印刷所 佐川印刷株式会社
 〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3

(1) 令和6年5月1日(水曜日)

(奇数月1日発行) (第665号)

—春和景明の京都で珠算教育の歩みを祝う— 全珠連創立70周年記念式典挙行

次世代へつなぐ珠算教育

3月30日、京都駅直結の「ホテルグランヴィア京都」において連盟創立70周年記念式典および祝宴が会員を始め関係者約350名が参列し、盛大に挙行された。

全国から約350名が参集

午後3時30分、岡久 工藤壽和理事長が「珠算教育者たちの熱意にことばの後、物故者黙祷・国歌斉唱と続き、ましく成長できること

を心の糧とし、新しい時代を切り切りたい」と式辞を述べた。続いてこの10年の連盟活動が動画で紹介され、参加者一同懐かし

根弘文参議院議員、有村治子参議院議員より祝辞をいただいた。そして連盟が永年にわたり珠算教育に貢献したことに對し、文部

科学大臣および自由民主党総裁から感謝状が伝達され、法務大臣からも授与されていることが紹介された。

式典は名譽段位の贈呈・特別功勞感謝表

午後5時40分、末吉郁雄広報委員長の開宴のことばにより祝宴が始まり、賀藤榮治顧問の挨拶に続き、部外協



ホテルグランヴィア京都



文部科学省
矢野 和彦 氏



工藤 壽和
理事長



参議院議員
有村 治子 氏



参議院議員
中曾根 弘文 氏



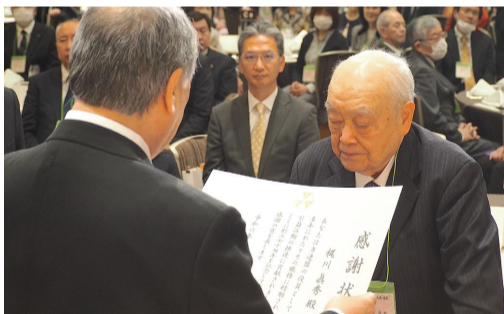
文部科学大臣感謝状受賞



自由民主党総裁感謝状受賞



全珠連名誉段位贈呈



特別功勞感謝表彰



役員功勞感謝表彰



古都を彩る華麗な演舞

記念の祝宴

山戸克弘副理事長の閉式のことばにより定刻どおり午後4時30分に終了した。

力功勞感謝表彰が行われた。続いて、京都の伝統文化である舞妓さんの舞が披露され、平上孝顧問による乾杯のご発声で歓談となった。

舞妓さんとの記念撮影や賛助会員提供の賞品が当たる抽選会もあり、祝宴は大変な盛り上がりを見せ、楽しいひとときを過ごした。そして森廣次監事に

(関連記事4面)

珠の季節

ある日の春は「土用の戌の日」、イカなど《い》のつく食べ物や白いもの。夏は「土用の丑の日」、ウナギなど《う》のつく食べ物。秋は「土用の酉の日」、たこなど《た》のつく食べ物や青いもの。冬は「土用の未の日」、ヒラメなど《ひ》のつく食べ物や赤いものを食べるとういわれている。

春・「立夏」・「立秋」・「立冬」の直前の約18日間を指している。またこの期間中は、土公神(どくじん)という土をつかさどる神様が訪れているため、土いじりなど土に関することを控えた方がよいとも話していた。では何を食べたらよいのだろうか。

先にもいった季節の変わり目であり、体調を崩しやすい時期である。また、急激な気温の変化に体が疲れてしまう時期でもあるので、その季節に合った旬のものを食べて体をゆとりと休める期間ともいわれている。これらの縁起のよいものを食べて体力を温存し、梅雨が明けてこれから迎える暑い夏に向けて体調を整えていこうではないでしょうか。

(小林 容子)

5月の紙面

- 2面 第8回オンライン講習会開催案内
- 3面 珠算優秀生徒表彰式典
- 4面 創立70周年記念式典写真集
- 5面 各地で支部創立記念式典挙行
- 6面 珠のたより
- 7面 珠算優秀生徒大学合格だより
- 8面 第70回全国珠算研究集会

開催案内

珠算教育研究所・研修学教委員会企画
第8回オンライン講習会

日 時：令和6年6月2日(日)
10時～12時30分

講座：第1講座

「そろばんの珠の数の移り変わり」
日本そろばん資料館学芸員
太田 敏幸 先生

第2講座

「そろばんで伸ばす

豊かな数感覚」
日本そろばん資料館名誉学芸員
谷 賢治 先生

受講料：一人 5,000円

※ただし、全珠連会員は2,000円

受講単位：2講座2単位(1講座のみの受付は
いたしません)

申込期間：5月2日(木)10時～10日(金)15時
△締切厳守▽

申込方法：連盟ホームページ新着情報「講習
会」の申込フォームより、お手続き
ください。

送金期日：5月16日(木)△期日厳守▽

入金確認後、申込確定となります。

その他：申込(代表)者は一人一回線でお願
いいたします。

ただし、一回線で複数名(支部・地
区・家族単位)の受講も可能です。

詳細につきましては、連盟ホーム
ページにてご確認ください。

論点

連盟は創設以来、自主独立の精神
のもと珠算教育活動や広報活動を推
進し現在に至っている。長きにわた
る公益活動と社会における貢献が認
められ、平成25年7月からは社団法
人から公益社団法人へと移行し、昨
年9月には創立70周年を迎え、本年
3月に盛大な式典及び祝宴を京都市
で開催することができた。

夏休みの自由研究に
第4回そろばんサマーミステリー



そろばんに関する“不思議”を親子で探求しながら、そろばんへの興味・関心を促し親子のふれあいと絆を深める企画！
夏休みの自由研究の題材としてご活用いただけます。

開催日：令和6年7月28日(日)
会場：東京都台東区「日本そろばん資料館」
時間：午前の部 10時30分～12時・午後の部 13時30分～15時
参加対象：小学3年生～6年生
定員：各回とも親子5組 ※参加対象者以外のお子様の入館はご遠慮ください
内容：そろばんクイズラリー、そろばん不思議シート活用による自由課題の研究、そろばんストラップ作り等
申込方法：連盟ホームページ新着情報「ニュース」の申込フォームよりお手続きください。
受付期間：6月3日(月)10時～13日(木)15時
その他：定員を超えた場合、受付終了後、抽選を行います。結果につきましては、7月上旬までにメールにてお知らせいたします。
なお、参加者の安全に大きな影響が生じると判断した場合は、開催を中止することもあります。

創立70周年記念式典を終えて

規則を考える

連盟は発足以来、組織の色々な規則により運営され発展してきたと思う。連盟の規則は、定款を主軸に、支部に関する規則、会員に関する規則、検定に関する規則、競技に関する規則、役員等に関する規則など、多岐にわたる運営について定められている。また昨今、残念なことに規則の遵守の欠如や会員間の融和

の欠落等に端を発した諸々の問題が発生し、聞こえてくることがある。検定試験においても、下級・初級などのPDF化が検討される中、現勢について考えたとき、規則が守られているか、仮に規則違反(許容範囲を超えた)をしたものに対し、連盟はどのような対応を取ることがよ

いのかなど考えなくてはならないのではないだろうか。支部内の問題に対しても当事者間で解決を求めべきなのか、連盟が関与すべきなのか、問題の内容を見

定めることは非常に難しく選択を求められるのである。会員数の減少を考えると、寛容に対処を促すことも必要であると思うが、一方で、会員に関する権利も尊重しなければならぬ。そのうえで、教室の発展と連盟の繁栄を願い、私たち一人ひとりが、モラルを持ち、連盟のよき精神を若い人たちに引き継いでいくことが、今後の私たちに課せられた課題であると考える。
(末吉郁雄執筆委員)

本支部連絡協議会

京都で開催



3月30日、午後1時 本支部連絡協議会が京都市「ホテルグランヴィア京

より令和5年度第2回 都市「ホテルグランヴィア京都」竹取の間で開催された。理事、監事、支部長、代議員合計81名が出席した。工藤理事長の開会挨拶の後、岡久副理事長より令和6年度事業計画等説明。また、予算関係での追認事項として、1月1日に発生した令和6年能登半島地震による被災甚大支部への特別交付の内容が決定されたことが報告された。なお、時間に制約があることから4月開催予定のオンラインによる同会合で、質疑・意見交換を行うこととして、山戸副理事長の閉会のことで終了した。

第47回 理事会

令和6年2月25日開催
於「全珠連本部事務局」
※WEB会議による実施

- ◎ 珠算春秋(冊子)の隔年発行の件
- ◎ 「名誉段位規程」一部改正の件
- ◎ 「暗算検定試験実施規程」一部改正の件
- ◎ 「正会員指導教場認定に関する規程」一部改正の件
- ◎ 業務委託承認の件
- ◎ 補助委員会設置の件
- ◎ 理事長専決事項の件(令和6年能登半島地震被災支部への見舞金拠出の件)
- ◎ 令和6年能登半島地震被災支部への支援対策の件
- ◎ 会員からの特別申請保留の件
- ◎ 新入会員の承認の件

珠算優秀生徒表彰式典

静岡県

令和5年8月21日、東静岡グランシップにて受賞者434名が参加して「第59回静岡県そろばんの日」珠算優良生徒表彰式が開催された。

皆、意気揚揚と盾を受け取っている姿がとても眩しく、真摯な姿勢が認められ、成果が結実したものだと感服する瞬間でもある。競争、順位付けをしない現代だからこそ、このような表彰式はモチベーションアップ効果や周りからの関心が高まる貴重な機会になっている。

受賞者代表の謝辞では、「先生や家族の支えに感謝し、将来はそろばんで培ったスキルを生かしたい」と述べられ、感銘を受けた。



まさに本人の努力と支えてくれる人の存在が、目標達成までの力となっているのだと深く感じた。

「いかに自分自身をぶれさせずに自分のやってきたことをやり続けられるかということが大事。そうすれば何かしらのご褒美が返ってくる」とNBAの渡辺雄太選手も努力の大切さを強く伝えている。まさにそろばんも同じで、諦めずに向上心を持っていれば根気強く継続する心意気が備わる。積み重ねこそ生徒に伝えたい大切な習慣である。そして私たち指導者は、努力のパワーの源になる楽しさや興味を与え、また支えになる存在でありたいと思う。

今回は第60回の式典となる。運営にあたり諸問題が多々あると思うが、生徒たちの誇りと自信を褒め称えるためにもいかなる形式であれ、表彰の機会を継続していけたらと思う。



京都府

令和5年度珠算・暗算優良生徒表彰式典を京都市内は2月25日にラポール京都、両丹地区は3月3日に綾部市中央公民館にて盛大に開催した。

式典は支部長式辞に続き、今年度は理事長よりお祝いのビデオメッセージをいただいた。会場には人数制限があるため、一般表彰の保護者の方のみの参列となったが、熱気に包まれる中、表彰授与式が始まり、有段者表彰・一般表彰・シニア表彰(特別表彰)・競技表彰を支部長と顧問が一人ひとりに手渡



した。

式後のアトラクションでは「私のそろばん体験談」と題して、幼稚園から教室に通われ現在、大学一回生の寺村直久さんが、1. そろばんを習い続けることでこんなことができるようになる 2. 表彰者たちに対しては、将来なりたい自分になるきっかけ 3. 保護者の方に対しては、お子さんが歩む人生の型のイメージを少しでも受け取っていただけたらと3つの視点でお話をされ、それぞれの人たちの心に残った。

その後お楽しみ抽選会、教室ごとの写真撮影をして和やかな雰囲気のまま無事終了した。



兵庫県

3月10日、神戸芸術センターにて第58回兵庫県優良模範生徒表彰式典が開催された。コロナの影響で教室開催となった第54回～第56回。新しい綺麗な会場での開催に笑顔が溢れた第57回。そして今年はこの会場で2回目の式典となった。

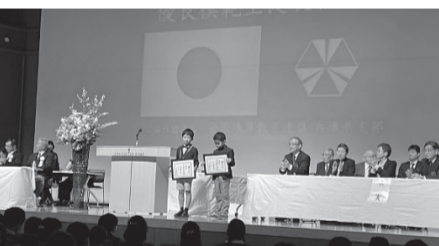
本年度は低学年表彰103名、優良表彰169名、技能表彰98名、十段表彰3名が該当しており、受賞者たちは緊張しつつも誇らしそうに「はい」と返事をし、壇上で表彰状

と記念のメダルやトロフィー、盾が授与された。

今年から3つの新しい内容を取り入れた。1つ目は、優良表彰と技能表彰の間に、競技部長による読上暗算。皆が一気に集中モードへ。特に低学年の目がキラキラしていた。保護者はスマホの電卓機能で対決!どこにいても頭の中のそろばんで計算ができる凄さを保護者の皆様に披露した。答えが語呂になっており、競技部長のアイデアも素敵だった。2つ目は、十段表彰受賞者に司会者がインタビュー。小学3・4年生のヒーローインタビューに皆が釘付けとなり、毎日練習することの大切さをヒーローたちが語ってくれた。3つ目は、トイレ休憩中もフラッシュ暗算をスクリーンに映

し出し、受賞生が飽きないよう工夫した。

受賞生お礼のことは、中学3年生の生徒が今までの経験や先生方への感謝の気持ちを立派に述べ、式典後の抽選会ではスクリーンに当選者の名前が映し出され、盛り上がった。また来年も多くの受賞生の笑顔が見れますように…。



鳥取県

2月18日、鳥取地区の珠算大会「そろばんフェスティバル」の中で保護者に列席いただき優秀生徒表彰式を行った。

支部長の挨拶では、優秀生徒に向けて長年継続した努力を讃える言葉、そして保護者の皆様へは、ご理解ご協力への感謝の意が述べられた。

その後、一人ずつ壇へ上がった優秀生徒の練習風景がスクリーンに映し出され、各教室の先生からのコメントが読み上げられた。長い間、生徒に寄り添って指導してこられた先生だからこそ温かい言葉だった。

その後、小学6年生10名、中学1年生1名の優秀生徒は支部長より表彰状と記念品の盾を受け取った。保護者がそれらの様子を少しでも多くカメラに収めようとしているのを見て、親子ともにうれしさを実感されているのが伝わる表彰式だった。



沖縄県

3月3日、かでな文化センターにおいて令和5年度珠算優良児童生徒表彰式典が挙行された。今年度は珠算十段合格者8名、暗算十段合格者15名を含む461名の児童生徒が栄えある賞を受賞した。

現在は、部活動や他の習い事、中学・高校受験など、子供たちを取り巻く環境はさまざまで、一見するとそろばんを続けるのが困難な状況ではあるが、『継続は力なり』を合言葉に、目標に向かってあきらめずに努力する児童生徒がここ沖縄には数多くいる。今年度の受賞者もその例外ではなく、珠算と他の活動を両立させ日々努力している。

式典は厳かな雰囲気で行われ、賞状や盾を受け取る姿はとても堂々としていて、成長を感じられた。また最後に観覧席で見守る家族に向かい、受賞者全員で『ありがとうございます』と感謝の意を伝えた。

受賞者は本式典を通して、さらに珠算学習への意欲を高め、我々もその想いに応えるべく精進あるのみと心に誓う一日だった。





令和6年3月30日
Memories



▲開式のことば：岡久副理事長



▲名誉段位の贈呈



▲特別功労感謝（梶川顧問・平上顧問）

〈司会〉
澤田研究所長
立花研修学教委員



▲元職員功労感謝



▲役員功労感謝（会員外理事・監事・学術顧問）



▲ご来賓の各氏



全球連創立70周年記念式典
ZENSHUREN
70TH
ANNIVERSARY
CELEBRATION

▲感謝状の披露



▲受賞者代表謝辞



▲閉式のことば：山戸副理事長



▲開宴のことば：宋吉広報委員長



▲挨拶：賀藤顧問

fly into the future



〈司会〉
斉藤検定競技副委員長
池田研修学教副委員長



▲乾杯の発声：平上顧問



▲祝いの席に花を添える演舞



全員で元氣よく万歳三唱



▲万歳三唱：森監事



▲部外協力功労感謝（賛助会員）



▲賛助会員提供抽選会



舞妓さんとの記念撮影



▲70周年抽選会に盛り上がる会場



▲閉宴のことば：鈴木総務副委員長

ホテルグランヴィア京都

珠算教育者が支部の歴史を祝う 各地で創立記念式典挙

各地で支部の節目の年を祝い式典が挙行され、厳粛な中にも会員同士和気あいあいとしたひとときを過ごした。



三重県支部
創立70周年

三重県支部は創立70周年を迎え、記念式典と祝賀会が2月18日に開催された。当日は多数の来賓、会員が参列し盛大に執り行われた。

式典では国歌斉唱に続き物故会員の先生方に黙祷を捧げ、黒田支部長による式辞、工藤理事長よりご挨拶をいただいた。来賓の衆議院議員 岡田克也氏、参議院議員 吉川ゆうみ氏、三重県副知事 服部浩氏、四日市副市長の館英次氏よりお祝いの言葉をいただき、来賓紹介、祝電披露に続き名誉段位の贈呈、そして各種表彰が行われた。その後、杵川日向雅選手によるフラッシュ暗算の模範演技の披露があり、全珠連歌を斉唱して式典は閉式された。

記念講演として、宮城忍人理事の「そろばん王国 沖縄」のお話は、一同真剣に聞き入った。

記念祝賀会では各地区の先生方によるアトラクション、記念講演でお話いただいた宮城理事のマジックや、じゃんけん大会などで盛り上がり、長尾理事の万歳三唱でお開きとなった。



▲杵川日向雅選手によるフラッシュ暗算の模範演技



大阪府支部
創立70周年

令和5年11月3日、アートホテル大阪ベイタワーにおいて、大阪府支部創立70周年記念式典が開催された。

開式のことばの後、山口大仁支部長の挨拶では、理事長をはじめ、ご来賓や参列いただいた先生方に感謝の意を表され「検定試験受験者数減少という極めて厳しい現状を認識し、課題に挑戦することが重要であると痛感しており、支部に寄せられる期待を重く受け止め、地域社会の発展に貢献する支部を目指す」と話された。珠算界を取り巻く厳しい現状に立ち向かっていく強い決意を感じた。

次に、工藤壽和理事長は祝辞で、大阪府支部と集まれた皆様への激励と繁栄を願うと挨拶をされた。続いて、来賓祝辞をいただき来賓紹介、各表彰が行われ、閉式のことばによって式典は無事終了となった。

新型コロナウイルスによる閉塞感漂う状況からようやく抜け出し、新体制のもと新たな船出を感じる式典であった。



▲新たな決意を固める支部長の挨拶



広島県支部
創立70周年

令和5年9月10日、サンピア・アキにて広島県支部創立70周年記念式典を開催した。来賓と会員100余名が参列のもと開式。

全珠連歌を斉唱したのち、連盟に貢献していただいた17名の物故会員への黙祷をした。

堀尾支部長の「数十年の長きにわたり支部を支えてこられた先生方、ご臨席いただいた皆様と共にこの日をお祝いできたことに感謝しうれしく思う。広島県は「会員の強い絆で結ばれた素敵な支部」を大切にさらなる精進を重ねていく」との式辞があった。来賓の支部名誉顧問からは「地域における珠算教育発展の役割は大きい」との祝辞をいただいた。工藤理事長は「全珠連の創立に広島県珠算界の協力、諸先輩方にご尽力いただいたことに感謝し、今後も貢献と支部の発展を願う」と述べられた。引き続き5名の名誉顧問に名誉段位、14名の会員には永年会員表彰が授与された。

また20年もの間、支部発展に貢献された岡田前支部長へ特別功勞表彰と記念品を贈り、最後に代表者の謝辞があり閉式した。



▲岡田前支部長へ特別功勞表彰授与



鹿児島県支部
創立60周年

1月14日、ソラリア西鉄ホテル鹿児島にて鹿児島県支部創立60周年記念式典が開催された。来賓として宮城忍人本部理事と九州各県の支部長にご出席いただいた。

初めに物故者と元日に発生した石川県の能登半島地震の犠牲者の方へ黙祷を捧げた。そして支部の60年の歴史を映像で振り返り、末吉郁雄本部理事・佐藤文生支部顧問・若木支部長からの挨拶があった。続いて、来賓の宮城忍人本部理事と九州地方連合会委員長の新垣光彦沖縄県支部長よりご祝辞を頂戴した。宮城清次郎本部顧問からのすばらしい祝電も式典に花を添えていただいた。

祝賀会ではここ数年コロナ禍で宴席がなかったこともあり、久々に顔を合わせた方々と話が盛り上がった楽しい時間となった。

最近ニュースなどで報じられているように、政治、企業、学校など社会の中で今まで通用してきたものが通用せず問題となっている。そろばんの世界でも時代の変化に合わせて生徒や保護者への対応など柔軟にしていかなければならない。先輩方が築き上げてくれたものや教えを活かしつつ、新しいことも積極的に取り入れて会員一丸となり協力して支部を盛り上げていこうと思う。



▲映像で60年の歴史を振り返る



人生百年時代

島根県 岩本 悦子

「悟が倒れた!! すぐ病院へ!!」主人の友達がかしそろばんは普段通り、毎日続けた。倒れから数か月で退院、夫婦二人三脚でリハビリを続け5か月後には、職場に復帰できる程に回復。
そして昨年、結婚50周年の金婚式を迎えた。よくここまで、たどり着けたと思う。
※世の中で一番楽しく立派な事は、一生涯を貫く仕事を持つこと

う事です。
※世の中で一番さびしい事は、する仕事がない事です。
これらは私の「心訓」である。

これからも、教室の「生徒」たちとそばを通じて、一生現役でいたいと願っている。
人生百年時代、一日を大事にして、夫婦の共通の趣味、「旅行」「書道」等ゆつくり味わって生きていきたい。

「目には開いているか」「熱はあるか」「意識はあるか」と思わず口早に聞いた。そして、すぐには死なないと判断する自分がいた。「私は仕事があるから、終わってから行く」と伝えた。友達
は啞然とした顔、そしてあわてて帰っていった。公民館で珠算検定試験の真つ最中だった。どうしても試験を途中でやめるわけにはいかない、大事な時間である。
主人が48歳の夏、病名「脳梗塞」。人生、究極な試練の幕開けである。倒れた日に病院に近所の人が大勢来てくれた。部屋に「面会謝絶」の札、しかし皆さんなかなか帰ろうとしない。思わず大きな声で「まだすぐには死にません!!」「お帰りください!!」と言ってしまった。まさに読上算の声がそこにあった。

珠のたより

地域発「そろばんニュース」

令和5年度愛知県小学生 あんざんそろばん大会

愛知

2月11日に令和5年度愛知県小学生あんざんそろばん大会が岡崎市竜美丘会館で行われ、182名の選手が集結し学年無差別で上位100選を決めました。

暗算3種目と珠算3種目からなる個人総合競技では、史上初となる満点2名による優勝決定戦、及び3位決定戦が行われる大接戦の末、3年生の青木瑛斗選手が優勝しました。また読上暗算競技は7度の決勝でも勝敗が



182名の選手が集結



目標に向かって取り組む選手たち

つかず、異例ながら3名の優勝者が誕生、読上算競技も3名が満点という白熱の様相を呈しました。

本大会には学年毎に定められた基準点を越えると授与される奨励賞もあり、100選入賞と奨励賞入賞とそれぞれ目標に向かって取り進む選手たちの前向きな姿が印象的でした。

そしてアトラクション競技では、知らない者同士3人が隣に座った縁で協力して問題を解く様が楽しそうであり、閉会後に賞品を見せ合う姿には小学生の大会ならではの微笑まじさがありました。

第37回高知県ちびっ子そろばん大会

高知

2月11日、高知市において園児から小学校2年生までを対象とした「ちびっ子そろばん大会」が開催され、73名の参加がありました。近年のコロナ禍でも中止とはせずに、会場を分散して通信制で実施するなどの工夫をしています。

この大会は、幼い子供たちに競技会の楽しさを体験してもらい、そろばん学習を長く続けてもらうためのモチベーションにして欲しいとの思いから、参加者に喜んでもらうべく全員に賞状を授与しています。



今年37回目を迎えた競技会



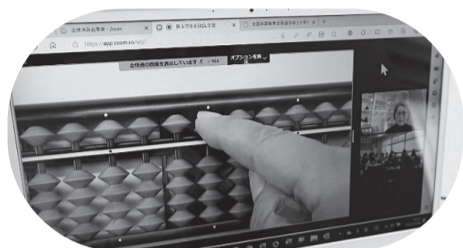
競技会を楽しむ未来のスター候補たち

今回は、支部として初めて保護者に競技の様子を観覧していただきました。幼いながらも一生懸命競技に臨んでいる子供たちを見て感動してくださったようです。これから益々お子さんのそろばん学習にご理解とご協力をいただけるのではないかと思います。

大会に参加したちびっ子たちの中から将来、県代表として全四国大会や全日本大会を目指す選手が育つてくれることを願っています。

珠算連合専門委員会による「そろばんオンライン授業」

2月28日、オンラインによるそろばん授業を希望された東京都内6校の小学校、第3学年21クラス約630名の児童たちに対して、全国珠算教育団体連合会作成の副教材「たのしいそろばん」とこれ



に付随する「動画教材」を利用しての一斉授業を実施しました。昨今、小学校における映像授業は、オンライン教育の一形態としてさまざまな教育現場で広く利用されています。たとえば先生が、そ



ろばん未経験者であったとしても、この動画教材を活用することで、児童たちにわかりやすく、そして楽しい授業を展開することができ

るように作成されています。今回の授業の様子はWEB上に記録を残しています。日本全国に動画教材が広まることを期待します。このボランティア授業の内容、授業で使えるテキストや教材等は連合会のホームページよりダウンロードが可能です。

そろばん 童師

1年半ほど前(全国珠算新聞第656号)、この欄で同じテーマを考えましたね。日本語には古くから「七面倒くさい」という言葉があります。広辞苑を引くとその意味は「非常にわずらわしいこと」と説明があります。ある数が2や9までの数で割れるかどうかを考えることは、そろばん学習をしているキミなら手ごろな練習です。中学の数学で因数分解をするときの

7で割れるかな (その2)

準備にもなります。ある数を見たとき『その数は何で割れるかな』といつも考える習慣は大切です。2や5で割れるかどうかは、割られる数の一の位の数をみただけですぐわかります。3や9のときは、割られる各位の数を全部足して、それが3や9の倍数なら割れます。4や8の場合は、末位の2桁が00か4の倍数、8のときは末位の3けたが000か8の倍数なら割れます。6のときは3の倍数で偶数なら割れます。7で割れるかどうかは、ちょっと難しいのですが、そろばんなら簡単です。ここでそろばんの力や暗算力のすばなさが証明されます。7で割れるかどうかは次のように計算します。上の位の数を3倍して足していき、最後に7にならなければ7で割れます。例えば98が7で割れるかどうか計算してみましょう。そろばんに98を置いて、9を3倍して、9を払ってその桁を十の位として足すと35になります。それを繰り返して35↓14↓7です。から7で割れます。この方法で6で割れるかどうかは4倍を、8の場合は2倍です。最後にもう一つ紹介しましょう。4桁の数の場合です。千の位と一の位が同じで、百と十が0のときも7で割れます。分数の7分の1も面白い数字が循環します。7だけはちょっと不思議な数です。そろばんで培った計算力を、算数に生かしましょう。(日本そろばん資料館 名誉学芸員 谷賢治)

全珠連ホームページ そろばん教室検索ページについて

教室ホームページまたはSNSアカウントの掲載が可能です!



保護者が子供の習い事を考える際、必ずといってよいほどインターネットで検索し比較・検討をします。SNSアカウントやホームページの作成で、最新の情報を発信し、効果的な自教室のPRを行いませんか。関連文を全珠連会報194号(令和6年7月号)に掲載予定です。



教室検索ページ

ホームページ、Instagram、Facebook等のSNSアカウントのうちいずれか1つ掲載が可能です。

あおいそろばんスクール本通校

住所: 静岡県浜松市東区4丁目1-6

電話番号: 053-420-0064

開校時間: 月～金 9:00～14:00 土 14:00～17:00

ホームページ: http://aohorisoroban.com/



全珠連検定試験
十段位合格者
第419回
(令和6年1月28日実施) 敬称略

〈珠算 4名〉

 宮城 吏杏 中2 (14)	 沖繩県 中2 (14)	 愛知県 中2 (14)	 埼玉県 中2 (14)
 高知県 中2 (14)	 高知県 高1 (16)	 高知県 高1 (16)	 高知県 高1 (16)

全珠連ホームページで合格者の声を掲載中

そろばんのチカラ



〈暗算 22名〉

 大西 紗綾 小6 (12)	 青森県 小6 (12)	 道央 小6 (12)	 オホーツク 小6 (12)
 山田 芽依 中2 (14)	 東京都 中2 (14)	 埼玉県 小5 (11)	 青森県 小6 (12)
 國井 康平 (24)	 東京都 小3 (9)	 東京都 小3 (9)	 東京都 中1 (13)
 渡邊 結明子 小6 (12)	 愛知県 小6 (12)	 愛知県 高1 (16)	 長野県 中2 (14)
 西山 誠剛 小6 (12)	 三重県 小5 (11)	 三重県 小5 (11)	 愛知県 小6 (12)
 藤川 葵人 小5 (11)	 奈良県 小5 (11)	 奈良県 中2 (14)	 大阪府 中1 (13)
 森本 惟吹 小6 (12)	 奈良県 小6 (12)	 道央 大3 (21)	 広島県 小4 (10)
 加藤 風花 高2 (17)	 福岡県 大3 (21)	 福岡県 大3 (21)	 福岡県 小4 (10)

祝 珠算優秀生徒 大学合格だより (敬称略)



紙野 聡実 (広島県)
合 格 山口大学 経済学部
珠算十段 暗算十段

1. 珠算をやっていたよかったと思うこと
さまざまな方と出会い、一つひとつを大切にすることを学びました。
また、珠算をしていなければ、高校・大学ともに違う進学先になっていたと思います。今の私を作ってくれた珠算に感謝しています。

2. 大学でやってみたくいこと又は将来の夢・目標
専攻する学問の勉強はもちろん、興味を持ったことに積極的に取り組み、経験を積んでいきたいと考えています。

3. 後輩へおくるアドバイス
珠算をする中で、他者と比較せず、自分の中で一つでも「やっていた楽しい」と思える種目を見つけることが大切だと思います。それがきつと続ける理由になるはずです。

〈恩師の言葉〉 伊藤 博子 氏
年長さんのとき2才年上のお兄さんと一緒に当教室にきました。
お兄さんと同じように進級して皆をおどろかせていました。
継続は力なり、正にそのとおり。珠算を続けて、これからのたくさんのお出合いを大切にがんばってください。



郷堀 友菜 (広島県)
合 格 広島修道大学 商学部
珠算十段 暗算十段

1. 珠算をやっていたよかったと思うこと
計算力だけでなく集中力や忍耐力、努力を継続させることの大切さを学べたことです。

2. 大学でやってみたくいこと又は将来の夢・目標
マーケティングについて深く学んだり、色々な資格を取得したいです。

3. 後輩へおくるアドバイス
常に目標を持つことががんばる原動力になると思います。
勉強と珠算の両立は大変だと思いますが、どちらかに偏ることなく両方、より高い目標を目指してがんばってほしいです。

〈恩師の言葉〉 伊藤 博子 氏
亡姉(福島)が育てた生徒で中学になって当教室にきました。
教室が変わっても信念を持って続けている生徒です。
これからもお出合いを大切に、目標を持ってがんばってほしいと思います。



湊 優衣 (広島県)
合 格 広島修道大学 商学部
珠算十段 暗算九段

1. 珠算をやっていたよかったと思うこと
・集中力が身につく
・珠算をやっているということが自分のアピールポイントになった

2. 大学でやってみたくいこと又は将来の夢・目標
経営コンサルタントの仕事をしてみたい。

3. 後輩へおくるアドバイス
この人には負けたくない、という人を見つけると、一段と成長のスピードがはやくなるし、練習も大会も楽しめる。

〈恩師の言葉〉 湊 里夏 氏
翔洋高校では、異体同心を合言葉に日々の練習を重ねてきましたね。
流行り病の厳しい時代の中、全国大会に出場できなかった悔しさと辛さは、誰よりも自分を強くしてくれたことでしょう。長い珠算人生で嫌だ、やめたい、と何度も思いながらも最後までやり通し、十段取得を成し得たことはとても尊敬しています。「続けることは才能」ですね。ここまで培った経験を、今後の人生に大いに役立てくれると期待しています。



江川 佑希 (大分県)
合 格 東京理科大学 工学部
珠算七段 暗算九段

1. 珠算をやっていたよかったと思うこと
珠算と暗算を学ぶことにより、計算スキルが飛躍的に向上しました。
集中力や思考力がついたことで、素早く正確な計算ができるようになり、数学的な問題解決や日常生活での計算力、暗記力もつきました。

2. 大学でやってみたくいこと又は将来の夢・目標
専攻する機械工学科では、幅広い分野に触れることができるため、興味のある分野を深く追求し、研究に取り組み、新たな発見や技術の開発に貢献したいです。また、硬式テニス部に所属し関東リーグにも参加してみたいです。

3. 後輩へおくるアドバイス
小学4年生になると他の習い事で、珠算に割く時間が減少したことで、最終段階まで取得できなかったことを後悔しています。自分の目標の達成時期を明確に持つことでモチベーションも高まり努力もしやすいので、ぜひ挑戦してください。

〈恩師の言葉〉 古本 信子 氏
年長で入塾して暗算がめきめき上達した生徒でした。
幼少期は、教室ではもちろん、車中や寝るときも暗算問題や算数問題を離さず解いていましたね。大学合格の報告に来てくれたとき「暗算をすると数学の問題を解くときにひらめくんだよね」と言っていたのが、指導者としてとてもうれしかったです。将来の成長がとても楽しみです。

春の研鑽——334名が参集 第70回全国珠算研究集会開催



熱心に聞き入り、ときには涙する受講者も

まず、高校の野球



笑顔が印象的な大嶋氏

記念講演

『最高の未来を創る』

株式会社つべん取締役会長 大嶋 啓介 氏

子供の可能性を最大限に引き出す方法は

まず、高校の野球



動画視聴後に沸き起こる拍手



講師のバイブル・大切にされているお父様との写真

※紙面の関係上、「世界の珠算教育事情」は休載いたします。



第70回 全国珠算研究集会

主催 公益社団法人全国珠算教育連盟
後援 文部科学省

珠算学習者の「こころをつかむ」指導を学ぶ

暖かい陽気に桜の花がほころび始めた古都京都。3月31日、第70回全国珠算研究集会がホテルグランドヴィア京都にて全国から334名が参加し、午前9時半より開催された。(主催 公益社団法人全国珠算教育連盟 後援 文部科学省 京都府 京都市)



工藤 壽和 理事長



文部科学省 田中 来賓の紹介があつた。

はじめに岡久泰大副理事長の開会のことば、工藤壽和理事長から主催者を代表しての挨拶に続き、文部科学省初等中等教育局参事官(高等学校担当) 田中

義恭氏よりご挨拶をいただいた後、

引続き澤田悦子研究論文審査委員長から研究助成論文審査経過報告があり、扇谷直樹氏(東京都)、上江洲由樹氏(沖縄県)へ研究奨励賞が授与された。その後、午前10時10分より株式会社つべん取締役会長大嶋啓介氏によ



研究奨励賞受賞者・中央左より扇谷氏・上江洲氏

前日に開催された全珠連創立70周年記念式典・祝宴の興奮も冷めやらぬ中、開場と同時に大勢の珠算教育者が参集した。はじめに岡久泰大副理事長の開会のことば、工藤壽和理事長から主催者を代表しての挨拶に続き、文部科学省初等中等教育局参事官(高等学校担当) 田中義恭氏よりご挨拶をいただいた後、引続き澤田悦子研究論文審査委員長から研究助成論文審査経過報告があり、扇谷直樹氏(東京都)、上江洲由樹氏(沖縄県)へ研究奨励賞が授与された。その後、午前10時10分より株式会社つべん取締役会長大嶋啓介氏によ

—いくつか見つけれられるかな?—

答えは連盟HPの「新着情報(ニュース)」を見てね!(5月中旬公開予定)

24回目のテーマは「梅雨」まちがいが10コあるよ!

そらばんのチカラ 検索

